

トッポメッセーニ

価値創造の基盤

中長期的な事業運営

未来に向けた価値創造



データ集

氏 名	役 職 名	出 席 回 数	備 考
渡邊 光一郎	取締役会長	15回／15回	社外取締役
由木 文彦	代表取締役社長	15回／15回	
高橋 知道	代表取締役 兼 副社長執行役員	15回／15回	
伊勢田 敏	取締役 兼 常務執行役員	15回／15回	
椎名 穰	取締役 兼 常務執行役員	15回／15回	
田仲 博幸	取締役 兼 常務執行役員	15回／15回	
吉見 秀夫	取締役 兼 常務執行役員	15回／15回	
宮川 暁世	取締役	15回／15回	社外取締役
佐藤 隆二	監査役	15回／15回	
黒田 泰則	監査役	15回／15回	常勤社外監査役
河内 祐典	監査役	15回／15回	常勤社外監査役
矢ヶ崎 紀子	監査役	14回／15回	非常勤社外監査役

■ 各種委員会および監査役会等の状況

会 名	構成員	役 割 ・ 業 務	2025年度 開催回数
経営会議	社長・各本部長6名・ 支社長2名	取締役会における審議をより適切かつ効率的に行うことおよび経営上重要な事項について十分な議論を尽くすことを目的として設置しています。	18回
内部統制委員会	社長・各本部長6名・ 関係部長	内部統制システムの基本方針やその運用に関して必要な審議を行い、コンプライアンス体制やリスクマネジメント体制の構築などを整備し、コーポレートガバナンスの充実と適正かつ効率的な事業環境を確保しています。	1回
コンプライアンス 委員会	社外有識者3名・ 各本部長6名	当社グループとして、コンプライアンスに適合した行動を実践するために、社外の有識者を含む委員会を設置し、コンプライアンス推進活動に関する事項を審議および検討し、高い倫理観に基づく行動ができるよう助言を行っています。	2回
リスク管理推進 委員会	各本部長6名・ 関係部長5名	関係部署が複数にまたがる横断的な事項を中心に、経営に与える影響の大きい最重要リスクを特定し、これらの項目のモニタリングやPDCAサイクルに則ったリスクマネジメントの実施について審議を行っています。	1回

■ 社外取締役の選任

氏 名	役 職 名	備 考
渡邊 光一郎	取締役会長	長年にわたり第一生命ホールディングス(株)および第一生命保険(株)の経営に携わり、その経歴を通じて培った経営の専門家としての経験・知見を活かし、経営から立した客観的・中立的な立場で、経営的視点から積極的な助言をもらうことに加え、取締役会の監督機能強化への貢献を期待できると判断しました。
宮川 暁世	取締役	(株)日本政策投資銀行において、財務、企業金融、シンジケーション、クレジット業務、地域調査業務などに携わり、その経歴を通じて培った経理・金融などに関する経験・知見を活かし、経営から独立した客観的・中立的な立場から積極的な助言をもらうことに加え、当社の社外取締役(2022年6月～)就任以降、この間、適正に職務を執行してきた実績から、取締役会の監督機能強化への貢献を期待できると判断しました。

会 名	構成員	役 割 ・ 業 務	2025年度 開催回数
監査役会	社内常勤監査役1名・ 社外監査役3名 (うち非常勤1名)	監査役の監査実施のために必要な決議を行うとともに、監査実施状況の報告などを行っています。	15回
会計監査	EY新日本有限責任監査法人	会社法および金融商品取引法に基づく監査を依頼し、会計処理の適正化に努めています。この会計監査に関する報告は、監査役会に提出され、監査役の報告書にも含まれます。	
内部監査	業務監査室	健全な経営による事業推進を確保するために、当社グループ全体の事業活動の有効性と効率性、会計報告の信頼性、関連する法令などの遵守を検討・評価しています。主に経営の視点(会社の経営が適正な制度のもとに効率的に遂行されているのかなど)と内部統制の視点(会社の会計そのほかの業務の運営が法令および諸規程に従い、適正に行われているのかなど)による監査を行っています。	

コンプライアンスへの取り組み

■ NEXCO東日本グループ倫理行動規範

当社グループは、社会からの信頼をゆるぎないものとし、企業の社会的責任を果たすため、経営のあらゆる側面で、国内外の法令やルールを遵守することはもとより、高い倫理観を確立し、常に公正・公平・清廉を旨として行動します。

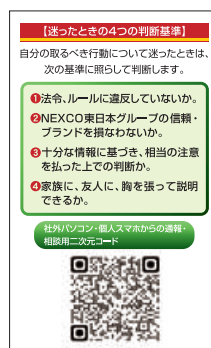
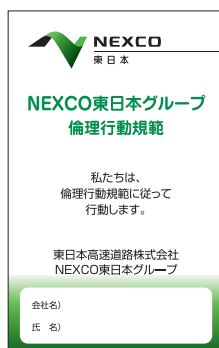
「倫理行動規範」には、(1)ルールの遵守、(2)人間尊重、(3)お客さまとの関係、(4)取引先との関係、(5)株主・投資家との関係、(6)社会との関係、(7)環境との関係、(8)社員との関係に関する行動指針を掲げています。

また、全社員が「倫理行動規範」をカードで携行し、行動原則を常に意識して行動しています。特に、社員が高い企業倫理と社会良識ある行動を実践できるよう、「迷ったときの4つの判断基準」を示しています。

【迷ったときの4つの判断基準】

自分の取るべき行動について迷ったときは、次の基準に照らして判断します。

1. 法令、ルールに違反していないか。
2. NEXCO東日本グループの信頼・ブランドを損なわないか。
3. 十分な情報に基づき、相当の注意を払った上での判断か。
4. 家族に、友人に、胸を張って説明できるか。



詳細はこちら

■ グループ推進体制と開かれた窓口

コンプライアンス推進責任者を職場やグループ会社ごとに設置し、それぞれが主体的に活動し、定期的に情報共有・意見交換を行いながら、コンプライアンスを推進しています。また、通報・相談窓口を会社ごとに設置して、課題の早期発見・解消に努めています。



詳細はこちら

■ 反社会的勢力などへの対応

各警察本部や暴力団追放運動推進センターなどと連携した「不当要求防止連絡協議会」を支社ごとに設置し、関係機関との協力体制を築き、毅然とした対応を行っています。

■ 公平性・透明性・競争性を確保した調達の実施

法令遵守のもと、適正な調達を確保するための倫理教育に取り組み、契約制限価格などの調達手続きに関する情報管理の徹底に努めています。また、調達手続きおよび結果の情報公開や電子契約・電子保証などでDXを推進し、入札を希望する皆さまへの「見える調達」を実践しています。

■ カスタマーハラスメントに対する対応

当社グループとして安全・安心・快適・便利な高速道路サービスを将来にわたり提供していくため、お客さまなどからのご意見・ご指摘に対しては今後も真摯に向き合っていく一方、カスタマーハラスメントに対しては組織として毅然と対処し、当社グループの従業員を守るため基本方針を定めました。



詳細はこちら

■ グループ一体となった情報セキュリティ確保

事業活動で取り扱う情報を高度化・巧妙化するサイバー攻撃などから守るため、当社グループ一体となった人的、物理的、技術的セキュリティ対策を講じています。これらは、自らの点検だけでなく、第三者による検査(情報システムの脆弱性やサイバー攻撃への耐性など)を継続し、改善することで、情報セキュリティの確保に努めています。

■ 役員一覧（2026年7月1日現在）

取締役



取締役会長 **社外**

渡邊 光一郎

1976年4月、第一生命保険相互会社（現第一生命保険㈱）入社。これまでに同社代表取締役社長、第一生命ホールディングス㈱（現㈱第一ライフグループ）代表取締役社長などを経験。現在、第一生命保険㈱特別顧問。
当社の現職就任は2024年6月。



代表取締役社長

吉岡 幹夫

1986年4月、建設省（現国土交通省）入省。これまでに国土交通省北陸地方整備局長、道路局長、技監、事務次官、顧問などを経験。
現職就任は2026年6月。



代表取締役 兼 専務執行役員
建設事業本部長

田仲 博幸

1987年4月、日本道路公団入社。これまでに当社執行役員経営企画本部経営企画部長、執行役員東北支社長、取締役兼常務執行役員管理事業本部長などを経験。
現職就任は2026年6月。



取締役 兼 常務執行役員
総務・経理本部長

吉見 秀夫

1987年4月、日本道路公団入社。これまでに当社執行役員総務・経理本部経理財務部長、取締役兼常務執行役員サービスエリア・新事業本部長、㈱ネクスコ東日本エリートラクト代表取締役社長などを経験。
現職就任は2026年6月。



取締役 兼 常務執行役員
管理事業本部長

松坂 敏博

1988年4月、日本道路公団入社。これまでに当社管理事業本部ITS推進部長、執行役員経営企画本部経営企画部長、常務執行役員関東支社長などを経験。
現職就任は2026年6月。



取締役 兼 常務執行役員
サービスエリア・新事業本部長

小橋 尚

1992年4月、日本道路公団入社。これまでに当社総務・経理本部総務部長、サービスエリア・新事業本部サービスエリア事業部長、㈱ネクスコ東日本エリートラクト常務取締役などを経験。
現職就任は2026年6月。

取締役



取締役 兼 常務執行役員
経営企画本部長

永山 寛理

1995年4月、建設省（現国土交通省）入省。これまでに内閣府本府地方創生推進室参事官併地方創生推進事務局参事官、宮崎県副知事、国土交通省道路局総務課長、内閣府大臣官房政策評価広報課長などを経験。
現職就任は2026年6月。



取締役 **社外**

宮川 暁世

1997年4月、日本開発銀行（現㈱日本政策投資銀行）入行。これまでに同社シンジケーション・クレジット業務部長などを経験。現在、同社産業・地域調査部長。
当社の現職就任は2022年6月。



監査役（常勤）

東山 小百合

1990年4月、日本道路公団入社。これまでにネクスピア東日本㈱（現㈱ネクスコ東日本エリートラクト）常務取締役、当社監査役室長、執行役員業務監査室長などを経験。
現職就任は2026年6月。



監査役 **社外（常勤）**

岡村 貴志

1987年4月、東京海上火災保険㈱（現東京海上日動火災保険㈱）入社。これまでに東京海上ホールディングス㈱執行役員、東京海上日動メディカルサービス㈱代表取締役社長などを経験。
現職就任は2026年6月。



監査役 **社外（常勤）**

河内 祐典

1991年4月、大蔵省（現財務省）入省。これまでに内閣府政策統括官（経済社会システム担当）付参事官、預金保険機構国際統括室長、同機構調査国際部長、財務総合政策研究所副所長などを経験。
現職就任は2022年6月。



監査役 **社外（非常勤）**

矢ヶ崎 紀子

1987年4月、㈱住友銀行（現㈱三井住友銀行）入行。これまでに国土交通省観光庁参事官（観光経済担当）などを経験。現在、東京女子大学現代教養学部教授、東武鉄道㈱社外取締役。
当社の現職就任は2021年6月。

執行役員



常務執行役員
技術・DX本部長

上田 俊也

1992年4月、日本道路公団入社。これまでに関東支社管理事業部長、執行役員技術副本部長兼技術・環境部長などを経験。現職就任は2026年6月。

常務執行役員	加藤 健治	東北支社長
	金田 泰明	関東支社長
執行役員	小村 雄大	管理事業本部副本部長
	渡邊 正彦	経営企画本部経営企画部長
	原島 敏明	総務・経理本部人事部長
	村岡 敏	総務・経理本部経理財務部長
	市川 敦史	技術・DX 本部 DX 推進部長
	坂巻 広治	技術・DX 本部総合技術センター長
	宮入 徹往	北海道支社長
	中西 規祥	新潟支社長

各役員の専門性や経験を踏まえ、価値創造ストーリー図（P.7）における価値創造（上段）と、これに対応する当社が特に期待する分野（下段）を整理したマトリックス表は以下のとおりです。

氏 名	役 職 名	価値創造の基盤			中期経営計画(2026-2030)による価値創造						
					防災・減災 渋滞緩和、 交通安全対策、 リニューアルプロジェクト moVision、物流支援、 地域連携	ミッシングリンク解消 4車線化	快適・便利なSA・PA 物流支援	moVision、 物流支援、 地域連携、 環境、DX推進	防災・減災、渋滞緩和、交通安全対策、 ミッシングリンク解消、4車線化、 moVision、物流支援、地域連携、環境	人材育成	
		企業経営 事業戦略	コンプライアンス 法務	財務・会計	高速道路管理事業	高速道路建設事業	SA・PA 新事業	技術開発 DX 環境	地域振興 海外事業	道路政策	人材育成
渡邊 光一郎	取締役会長（社外取締役）	●	●	●					●		●
吉岡 幹夫	代表取締役社長	●	●		●	●			●	●	●
田仲 博幸	代表取締役兼専務執行役員 建設事業本部長	●			●	●		●	●		●
吉見 秀夫	取締役兼常務執行役員 総務・経理本部長	●	●	●	●		●		●		●
松坂 敏博	取締役兼常務執行役員 管理事業本部長	●			●	●		●	●		●
小橋 尚	取締役兼常務執行役員 サービスエリア・新事業本部長	●	●				●		●		●
永山 寛理	取締役兼常務執行役員 経営企画本部長	●			●	●			●	●	●
宮川 暁世	取締役（社外取締役）	●		●			●	●	●		●
上田 俊也	常務執行役員 技術・DX本部長	●			●			●	●		●